

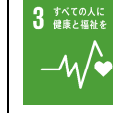
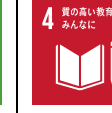

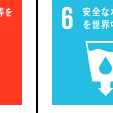
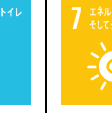

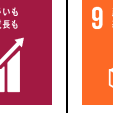











あかしSDGsパートナーズ取組計画書

明石市長 様

あかしSDGsパートナーズの取組計画を以下のとおり提出します。

(記入日) 令和3年5月31日

団体名	株式会社 上林電気商会		T E L	078-946-0888					
代表者名	上林 将経		メールアドレス	uebayashi-soumu@ud-s.co.jp					
目指すゴール 【複数選択可】 ※ゴール下の枠を チェックしてくださ い									
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
									
	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2030年までに達成したいこと	<ul style="list-style-type: none"> ●地域に密着した家電販売を通じて、地域住民をはじめとした顧客様のライフスタイルに貢献する ●若い世代が活躍・貢献できる仕組みを構築し、企業価値を高め、既存スタッフも共に育つ ●高圧工事での自社施工の精度・知識をさらに向上させる→より質の高いエネルギーを地域住民の皆様に提供する 								
重点的な取組 (※)	【取組①】						目標値 / 達成年		
	●取組の趣旨・目的 ・「質の高い教育をみんなに」を目指し、工務スタッフにおいては施工管理の教育・専門知識の研鑽を行う。事務スタッフにおいては、事務作業から経理業務としての能力の向上・資格取得を目指す。 また、資格取得のため内外部の講習に参加することで、知識・技術・労働意識の向上を目指し、地域や社会へのさらなる貢献を目指す。 ・若年層が多い社内であるため、特に新入社員への研修などで教育に力を入れ、若い世代の雇用安定と活躍を目指す。						【2030年】		
	●具体的な取組内容 ・実務に有効となる資格取得を目指すスタッフに対し、会社が全面的にバックアップする。(外部研修や講習への参加費用の会社負担など) ・新入社員研修をはじめとした社内外の研修(マナー研修、思考力向上研修などの実施を継続して行う。						●第一種電気工事士または2級電気工事施工管理技士以上の資格取得(経験年数5年以上の工務スタッフ全員) ●建設業経理士2級以上の資格取得(経験年数3年以上の事務総務スタッフ全員)		
							該当するゴール		
									
	【取組②】						目標値 / 達成年		
	●取組の趣旨・目的 建設業及び電気工業において、働き方改革を自社で成功させ、地域の雇用促進や業界におけるブランド化(差別化)を図る。 「働きがいも経済成長も」の考えのもと、多様な働き方や個々のワ						【2025年】		
							●ひょうご仕事と生活センターより、表彰を受ける。(『仕事と生活		

	<p>ークライフバランスの実現を目指す。</p> <p>●具体的な取組内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来的に、ひようご仕事と生活センターの表彰を狙う。 ・働き方改革の一環として在宅勤務制度を取り入れ、働き方の多様化を図る。→遠方から通勤するスタッフなどを中心に取り入れることで、私生活に充てる時間を増やし、ワークライフバランスの向上を目指す。 	<p>のバランス企業表彰』に選出される)</p> <p>【2025年】</p> <p>●在宅勤務制度を取り入れる。(在宅用ノートPC3台を導入し、年間5名、2025年までに総合計1,200時間の在宅勤務実績を挙げる)</p>
		<p>該当するゴール</p>
		
	<p>【取組③】</p>	<p>目標値 / 達成年</p>
	<p>●取組の趣旨・目的</p> <p>地元の一般顧客様の困りごとや生活改善の窓口となって、地域貢献を目指す。</p> <p>●具体的な取組内容</p> <p>地域に根付くことを目的とし、特に店舗周辺住民の方に対してアプローチをかけていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・状況に応じてできる限りのイベントを開催する。 ・来客者に対するアンケート調査を実施し、ニーズを把握する。 	<p>【2025年】</p> <p>●地域に寄り添った店舗づくりを目指し、近隣住民のニーズ把握のためにアンケート調査を実施する。(年間あたり125件、2025年までに累計500件のアンケートを配布)</p>
		<p>該当するゴール</p>
		

※必要に応じて図や画像を挿入してください。枠のサイズ変更も可能です。